

海外派遣留学プログラム「帰国報告書」

記入日	2025/6/20
所属学部・研究科・学府	文学部
所属学科・専攻	人文学科国際言語文化学コースヨーロッパ専修スペイン語専攻
留学時の学年	3年～4年

1. 留学先について

留学先大学名		サラマンカ大学											
留学先所属学部等		文献学部											
留学期間	出発日	2024/9/3		入学日	2024/9/10		修了日	2025/6/12		帰国日	2025/6/12		
住居		大学(紹介) の寮・アパート		✓	民間アパート			その他 ()					
	住居の決め方		民間の賃貸が掲載されているサイトで検索し、大学からの距離と家賃で決めた。										
	通学時間		15分							On campus			
	通学方法		徒歩										
	居室スペース ✓を入れてください		✓	個室		() 人部屋			その他 ()				
	共有スペース ✓を入れてください			完全個室	✓	キッチン	✓	トイレ	✓	バス	✓	リビング	
食事	自炊	80	%	学食	%	外食	20	%	その他	%	()		
保険	海外旅行保険 (名称・加入プラン名)		トータルサポートプログラム・Iプラン										
	留学先国・大学指定保険 (名称・加入内容)		ERGO (スペイン留学中の外国人学生)								✓	加入必須	
	その他加入保険		ASISA										
渡航ルート		ex.) 成田⇄シカゴ (飛行機) ⇄ウィスコンシン (電車)											
		成田 ⇄ マドリード (飛行機) ⇄ サラマンカ (バス)											

2. 留学資金の内訳

自費		貯金	円		アルバイト	円		その他	円
援助	✓	親	200,000	円	✓	家族・親戚	800,000	円	円
奨学金	✓	JASSO	810,000	円	✓	その他名称 (JASSO貸与型奨学金)		400,000	円
その他		()							円

3. 留学にかかった費用

総費用	約	1,338,000	円
-----	---	-----------	---

3-1. 留学にかかった費用：内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			232,110	円
JTBトータルサポートプログラム (海外旅行保険・危機管理サービス)			174,220	円
その他の保険料	€	234	44,200	円
査証・在留許可証				円
住居	€	3,300	552,700	円
光熱費	€	275	46,100	円
通信費 (Wi-Fi、SIMカードなど)	€	90	15,000	円
食費	€	1,600	268,000	円
通学に要する交通費				円
教科書、教材費				円
その他大学に支払った経費	€	33	5,600	円
その他 ()				円
その他 ()				円
その他 ()				円

3-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	全額クレジットで支払った
住居にかかった費用	ネット送金で口座から振り込んだ
その他	

3-3. お金の管理方法

渡航時	✓	現金	50,000 円		その他 ()	円
留学中	✓	海外送金	✓	キャッシング	その他 ()	
現地での 口座開設		開設した	用意した書類や 気を付けること等 ()			✓ 開設しなかった

4. 学業面

4-1. 履修科目一覧

履修科目名	種類 ex.正規/聴講	単位数	単位互換			
1 Sociedad de Asia oriental	正規	2	☒	有		無
2 Tercera lengua : Francés	正規	2	☒	有		無
3 Gramática para la enseñanza del español (I)	正規	2	☒	有		無
4 Gramática para la enseñanza del español II	正規	2	☒	有		無
5 Cultura de masas de Asia oriental	正規	2	☒	有		無
6 Escritura de Asia oriental:Caracteres	正規	4	☒	有		無
7 Traducción directa I Japonés	正規	4	☒	有		無
8				有		無
9				有		無
10				有		無

4-2. 授業科目の選択, 登録方法

授業開始後2週間以内に学務に履修登録申込書を記入して、提出する。前期に前期・後期の2学期分を提出するが、後期開始後2週間は書類を提出することで変更することができる。

4-3. 授業内容, 方法に関して

教授の講義を聞き、質問があればその都度質問することができる。資料はサイトにアップされているものが多く、授業中はスライドが使われていた。また、発言を重視する授業では、先生の問いかけに対して、自発的に発言する必要があった。

4-4. 語学力について

前期は授業中に発言する機会は少なかった。先生の説明を理解することが難しく、周りの人に教えてもらっていた。後期になると、授業中の内容はほとんど理解することができたが、発言や話し合いの場面では自分の考えをスペイン語にするのが難しく、伝えることに苦労した。

4-5. 図書館など学内施設について

学部ごとに図書館があり、文献学部の近くには三階建ての図書館があった。図書館の中には自習できるスペースがある。コピー室があり、USBの持参や事前にメールで送信しておくことで有料で印刷ができる。

4-5. 交換留学期間中の千葉大学での学修について

文学部の3年次論文の作成をサラマンカ大学の前期の期間に並行して進めた。オンデマンドなどの授業は履修しなかった。

5. 生活面

5-1. 住居について

お風呂に湯船はなく、シャワー室があった。音が響くため、夜中にシャワーを浴びないように心掛けていた。暖房は設置されているが、冷房はなかった。各部屋にシャッターがついていた。

5-2. 食生活について

食事の時間が異なり、14時過ぎに昼食、21時過ぎに夕食であった。私は主に主食としてパンを食べていた。家の中では同居人らがパン、パスタ、ドライリゾットを食べているのをよく見かけた。

5-3. インターネット環境, 携帯電話について

インターネット環境は整っていて、スーパーやレストランなどでWi-Fiを提供している場所が多かった。携帯電話はAndroidが主流で様々な機種が使われていた。

5-4. 服装について

暖かい時期はタンクトップなどの軽装の人が多かった。時期によっては、日陰と日向で温度差があるため、調節可能な上着が必要であった。

5-5. 健康管理について

9月ごろから夜が冷えるため、寝る時は掛け布団を使用して体を冷やさないようにしていた。留学初めの頃、日本よりも喉が渴くため、飲み物を持ち歩いていた。偏った食事にならないように、栄養を考えながら食事をした。

5-6. 保険, 危機管理サービスの利用について

利用しなかった。

5-7. 課外活動について

学内のボランティアとして、日本語の授業や日本文化に関連する授業に出席し、学生と交流をした。また、翻訳学部 of 学生が行う字幕翻訳の活動では、文字起こしの確認などを行なった。

5-8. 学外のコミュニティとの交流について

スペイン語と日本語の交流会が毎週カフェで開かれており、何度か参加した。また、国を問わずに留学生の交流を目的とした団体があり、イベントに参加し、会話する機会があった。

5-9. 日本から持参してよかったもの

- ・歯ブラシ→スペインの歯ブラシは大きいため。
- ・長ズボン→サイズが異なり長さが合うものを見つけることが難しいため。
- ・化粧品類→自分に合うものを探すことが難しいため。
- ・コンセントの変換器→到着してすぐに充電ができるため。

5-10. 日本から持参したが不要だったもの

- ・ヒールの靴→石畳で足場が悪く、歩くのが怖かったため使わなかった。

5-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い, マナーなど)

お店に出入りする時やレジの最初と終わりのときに挨拶を店員も客もする。レストランやカフェでウエイトレスは対応がフレンドリーな印象を受けた。家族の挨拶では頬にキスを2回することが多く、友達同士では別れの挨拶でハグをすることがあった。

5-12. 余暇の過ごし方

旅行

- ・ポルトガル・リスボン 期間: 2024年11月22日～11月24日 (2泊3日) 費用: 約240€(日本円で約4万円) 内容: リスボン周辺の観光
- ・フランス 期間: 2025年3月27日～3月31日 費用: 約16万円 内容: パリ・モンサンミッシェル・フランス東部の観光
- ・スペイン・テネリフェ島/グランカナリア島 期間: 2025年4月18日～4月23日 費用: 約10万円 内容: 観光

その他

サラマンカの南に川があるので、川沿いを散歩して、気分転換していた。夜10時でも明るい時期があり、街中に人も多いため、日本と異なる時間の感覚で、寝る時間が遅くならないように気を付けた。

6. その他

6-1. 留学希望者へのアドバイス

困ったことがあったら、現地の人に聞くと教えてくれたり、その人が知らないことでも調べ方を知っているから、助けてもらえたりする。最初は交流会やボランティアに参加したり、授業で話しかけてみたりと躊躇せずに動いているといろんな人と知り合うことができる。日本のお菓子や日本の製品を持って行っておくと、留学が終わる時にお世話になった人にお礼として渡せる。

6-2. 留学を終えて

留学中は、不安なことや突然の出来事が起きても自分で調べたり、聞いたりして解決することの連続だったので、一つ一つは小さな出来事だけど、そのような経験が積み上げられて、自信につながった。